

特別講話

オスロから 核兵器も戦争も無い世界を望む

2025 年 4 月 26 日(土)

14:45~16:00

フォレスト仙台5階 501 会議室

申し込み不要・参加無料 どなたでもご参加下さい

講師

小林 立雄 (こばやし たつお) さん

宮城県 AALA (アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会) 事務局長



<講師プロフィール>

静岡県生まれ
東北大学大学院卒
元宮城県多賀城市議
病院職員
被爆者二世として、父の記憶
を継承し、核廃絶と原発廃止
を訴え続ける

とどまるところを知らないガザやウクライナでの破壊と殺戮。トランプ大統領の再選で国際社会が大きく揺らぐ中、日本の立ち位置も問われています。

日本被団協のノーベル平和賞授賞式の 12 月 10 日を中心に前後、ノーベル平和賞を祝うとともに核兵器を無くすための国際的世論を作る取り組みがオスロで行われました。小林さんにはその報告を中心にお話しいたします。

あわせて、被爆者の叫びに共鳴し、自らの国々の独立と繁栄のために、公正な世界秩序を求める平和原則を打ち立てた非同盟運動が果たしている役割、世界の構造変化が社会進歩を引き起こしている状況についても触れて頂きます。

小林さんは、原水爆禁止世界大会の国際会議に毎年参加を続けてこられました。国連総会の傍聴や、各国国連大使と対話をされてきた経験を通して、オスロから世界を振り返り、日本国憲法 9 条が世界の行く先を照らす灯火となっていると語られています。

主催：みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台 5 階(tel)022-728-8812